

オンライン研修強化

ふくせん定時総会

全国福祉用具専門相談員協会(岩元文雄理事長)は17日、定時社員総会を開催した。オンラインを主体とした研修会や動画配信などの新しい形式による資質向上の取り組みを図ることや、新たに2つの研修会を開催することが承認された。岩元理事長は「コロナの影響でオンラインを活用した研修や動画配信など新しい形式の資質向上への取り組みが進んだ」と話した。

現在実施している福祉用具専門相談員更新研修は、全面的にオンライン研修として実施する。制度化を見据え全国的に受講機会を確保する目的だ。

新設される研修は「福祉用具サービス計画書に基づくサイクル推進研修会」と「福祉住環境整備に関する研修会」。前者は福祉用具サービス計画書作成やサービス提供時にエビデンスに基づく科学的な介護、PDCAサイクルの推進を図る研修。昨年度の厚労省老人保健健康増進事業の調査研究を元に構築した。後者は福祉住環境コーディネーター、福祉用具専門相談員を対象にコロナ禍で重要性が増している住環境整備の研修となる。